23 … 独立行政法人国立病院機構 京都医療センター

地域の基幹病院として Common Disease から稀なものまで 多様な疾患を豊富に経験できます

病院概要

所在地	京都市伏見区深草向畑町 1-1
開設者	独立行政法人国立病院機構
開設年	明治 41 年 11 月 京都衛戍病院として設立、昭和 20 年 12 月 国立京都病院として厚生省に移管、平成 16 年 独立行政法人国立病院機構 京都医療センターへ移行
病院長名	小池　薫
病床数	600 床
医師数	常勤165人、非常勤55人

診療科
総合内科･総合診療科、精神科、脳神経内科、血液内科、腎臓内科、腫瘍内科、内分泌代謝内科、糖尿病センター、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓外科、血管外科、皮膚科、泌尿器科、産科婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、小児歯科、麻酔科、救命科、病理診断科、緩和ケア科

39 診療を標榜する高度総合医療施設として京都･伏見の地で医療活動を行っています。国から各専門医療施設に指定されており､エイズ診療、国際医療協力の機能も付与されております。また三次救急医療施設でもあります。高度先進医療を実施するとともに、その基礎となる臨床研究、質の高い医療を提供できる医療従事者の育成、政策医療分野に関する情報発信など当院に与えられた使命を果たしていきます。地域の診療所・病院との連携を強化し、地域医療の発展に貢献していて、地域医療連携室を充実させています。

研修プログラムの方針及び特徴

方針	臨床研修医が、患者と社会のニーズに対応した全人的医療を実践するために、医療・医学全般の基盤と各診療科の基本を理解し、基本的臨床技能を獲得し、地域の医療施設と協力しながら個々の患者と社会に貢献することを本分とした professionalism を身につけることを、研修目標とする。
特徴	総合内科、救命救急科を必修としたスーパーローテーション方式である。診療科がそろっており、標準的な医療から高度な医療、よくある傷病から稀なもの、軽症から重症まで経験できる。内科ローテーションでは総合内科に加え、内科系各診療科の専門医から指導が受けられる。京都市内に４カ所ある救命救急センターのうち１つを擁し、救命救急科やER担当では１～３次救急を幅広く経験できる。院内医局ではWi-Fiが利用可能であり、図書室にてMedical onlineなどが利用できる。MSWの常駐する地域医療連携連絡室があり、密接な病診連携が実施されている。

初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	総合内科	血液内科	麻酔科		救命救急科		外　科		内　科（外来研修含む）			
2年次	小児科・産科婦人科			精神科	地域医療	自由選択研修（7ヶ月）						

プログラム責任者	教育研修部長　小山　弘

募集要項（2025年度採用）

採用予定数	10 名	出願期間	2024年6月～8月初旬	試験日	2024年8月中旬～下旬予定

待遇・処遇

雇用形態	非常勤医師			
給与	1・2 年次　約 420,000 円／月			
手当	時間外（ER 担当）勤務手当			
勤務時間	9：00 ～ 15：30			
休暇	有給休暇（1年次）：10日　有給休暇（2年次）：10日 リフレッシュ休暇：2日　年末年始休暇：有（当直担当を除く）			
社会保険	健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険			
当直／副直	当直	5～6回／月	副直	
宿舎	研修医専用（単身者）宿舎 20 戸ワンルーム・ユニットバス（月 5,500 円・光熱費別）			
その他設備	医局内研修医室、研修医当直室、職員用Wi-Fi、院内保育所、病児保育有り			

問い合わせ先

担当部署	教育研修部	担当者名	研修事務担当
電話番号	075-641-9161	Eメール	404-kensyu-jimu@mail.hosp.go.jp